

会 議 録

1 会議名

令和2年度第1回有田区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 会長・副会長の選任について（公開）

(2) 地域協議会の運営等について（公開）

- ・ 座席順
 - ・ 会議の招集請求に必要な委員の数
 - ・ 会議録の確認者
 - ・ 会議の開催日時
 - ・ 会議の会場について
 - ・ 地域協議会だよりの編集方法等について
 - ・ 書面による審議について
- (3) 令和2年度地域活動支援事業について（公開）
- ・ 採択方針や審査スケジュール等について
 - ・ 令和2年度地域活動支援事業提案事業について
- (4) その他（公開）
- ・ 委員証について
 - ・ 名刺の作成希望調査
 - ・ 地域協議会だよりの原稿依頼

3 開催日時

令和2年5月25日（月）午後6時30分から午後7時56分

4 開催場所

上越市カルチャーセンター ミーティングルーム

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 五十嵐里枝、池田憲雄、市川 禅、牛木幸一、内山幸一、荻原慶一、
樺沢早苗、熊木敏夫、栗間良子、佐藤正知、杉林文義、高橋邦夫、
高橋秀樹、長谷川陽一、平井弘一郎、藤井英夫、山崎栄一、渡辺恵子
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小池係長、
霜越会計年度任用職員

8 発言の内容

【小池係長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

任命書の交付にあたり、市長から委員の皆様へメッセージがあるので、中村センター長より代読する。

【中村センター長】

- ・市長からのメッセージを代読

【小池係長】

議長の選任までの間、事務局が進行役を務めることを了承願う。

本日は初顔合わせとなるため、各委員より挨拶をお願いします。

【五十嵐委員】

生まれも育ちも有田地区であり、今回初めて応募させていただいた。今まで地域協議会というものが、どういうものなのか分かっていなかったのを調べてみたのだが、活動内容を見てみると、私が小さい頃から行っている活動等にも関連していることが分かり、長く続いているというのも、こういった会があるということを知った。私もこのように地域の力になればと思い、応募させていただいた。

未熟な部分はあるが、いろいろな意見を出ささせていただき、地域のために頑張りたい。

【池田委員】

市長からのメッセージにも書いてあったが、この有田区も自主自立のまちづくりができれば良いと思っているので、その一助としてお手伝いできればと思う。

【市川委員】

力不足でお役に立てるかどうかわからないが、子育て世代の代表とまでは言わないが、

少しでも子ども達に語り継げるような有田地区にしていければと思っている。微力ではあるが、よろしくお願ひしたい。

【牛木委員】

2期目になる。前期の4年間の活動を振り返ってみると自分の思ったこととは少し違っていたなという感じがしているが、少しでも役に立ちたいというふうに思っている。2025年には、もう老人の社会だと言われているので、まさに私が主体だというふうに思っている。またよろしくお願ひしたい。

【内山委員】

今回初めて役員にさせていただいた。今は町内会長もさせていただいているので、今まで以上に有田地区のために一所懸命頑張って委員の皆様と力を合わせて有田区がより良い地域であるために、これから4年間頑張っていきたいと思う。新人であるが、何卒よろしくお願ひしたい。

【荻原委員】

5年前に上越消防を退職したが、防災関係について私の経験したことをいろいろ皆さんにもお話をし、力になりたいと思っている。よろしくお願ひしたい。

【樺沢委員】

3期目になるが、今までどの程度お役に立っていたのかと思いながら、今回もまた応募させていただいた。また4年間、何かの形で役に立っていきたいと思っている。よろしくお願ひしたい。

【熊木委員】

4期目になる。引き続き有田区のためにお役に立てればと思っているのでよろしくお願ひしたい。

【栗間委員】

2期目である。1期目は有田区を知ろうと思い、いろいろと勉強させていただいた。2期目は皆さんと協力して、より良い有田区にしていければと考えている。よろしくお願ひしたい。

【佐藤委員】

昨年度から春日新田5丁目の町内会長をさせてもらっている。その関係で地域協議会委員にならないかと声が掛かったので参加させていただいた。6年ほど前まで上越市内の学校に勤めていた関係で、いろんな地域の方々や後援会の方々と一緒になり提案をし

てきた立場である。それがどういうわけか今度はその逆で採択をする立場になった。提案の中身を見させてもらい、事業をやっていただくとありがたいなと思っている。よろしくお願ひしたい。

【杉林委員】

今年度から春日新田の町内会長になった。こういう機会は初めてだが明るく元気な町内会を目指したいと思ひ動いている。この協議会でもそれを目指して頑張っていきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

【高橋邦夫委員】

2期目になった。特にこの間は地域事業や教育関係に関わって様々な事業提案をさせていただいた。子ども達に誇れる有田区を創っていくために力を使えればいいなと思っているので、よろしくお願ひしたい。

【高橋秀樹委員】

有田地区は上越市の中でも4、5年後には一番人口が増えるという地域で、お年寄りから子どもまで多数の転入がある中で、なかなかお金のやり繰りも含めて、こうやりたいと言っても欠けていることがたくさんあるので、ぜひ、皆さんのお力を借りたり、自分であちらこちらに飛び回ったりしながら調べて、有田地区が住みやすく、元気な地区にしたいと思っているので、よろしくお願ひしたい。

【長谷川委員】

今回、2期目を務めさせていただく。家庭環境においては小学生、中学生、高校生、パートタイマーと後期高齢者だが、非常に有田地区と課題を共有しているのではないかなと思っている。また有田区のために何かお手伝いできればと思っているので、よろしくお願ひしたい。

【平井委員】

有田区に生まれて、ずっと有田区のために何かやりたいなと思っている。また4年間、健康に留意しながら一所懸命頑張りたいと思う。私のモットーは人に親切にする、優しくするである。できれば、優しい人が多い有田区を目指していきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

【藤井委員】

初めて委員となった。いろいろ勉強させていただきながら、地区のために役立てれば良いかなと思っているので、よろしくお願ひしたい。

【山崎委員】

町内会長や民生委員もやっており、1日の時間の経つのが早い。今日も老人会の件で相談へ行ったり、国から出る給付金の関係で出たり、1日が本当に早く終わってしまう。これから4年間、有田地区のために一所懸命頑張っていきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

【渡辺委員】

私は縁があつて青森県からこちらにお嫁に来た立場である。長女が23歳なので20年以上こちらに住まわせてもらっている。初めてのことで何も分からないまま来てしまつたが、私もまだ子育ての最中なので母親の目線で皆さんと協力しながらやっていきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

【小池係長】

次に事務局から自己紹介させていただく。

- ・センター職員挨拶

次に地域協議会の説明をさせていただく。

【中村センター長】

- ・地域自治区制度、地域協議会の役割や活動等の概要について説明

【小池係長】

続いて資料No.1「第1回地域協議会の審議事項（有田区）」について説明させていただきます。

会長及び副会長の選任については、上越市地域自治区の設置に関する条例第6条の規定により、委員のうちから選任をすることとなっている。

会長の役割としては、会議日程の決定、事前打ち合わせ、会議での議事進行や意見集約、そして会長会議などの他の協議会との打ち合わせなどもある。

委員へ会長の推薦、立候補についての発言を求める。

【栗間委員】

会長に牛木委員、副会長に樺沢委員を推薦したい。

推薦理由としては、牛木委員は昨年、有田区の地区の講座や市が主催する連続フォーラムにも参加されており、有田区以外のことにも前向きに取り組む姿勢に共感を覚えた。

樺沢委員は、私が4年前に初めて地域協議会委員になった時、私の隣の席だったので分からない点などを質問すると親切に丁寧に教えてくださった。

【小池係長】

現在は会長を選任しているため、副会長の選任は会長決定後に選任させていただきたい。

他に意見はあるか。

【高橋秀樹委員】

熊木委員を推薦する。理由は、やはり有田地区町内会長協議会の会長をやられているので、有田区全体のことを一番よく分かっている。そのため、どこで何をやっているのかという情報を一番集められると思っている。ぜひ熊木委員にやっていただければありがたい。

【内山委員】

地域の代表という形になると思うので私も熊木委員にお願いできればと思う。

【小池係長】

挙手により熊木委員を会長として選任することで、委員の同意を得る。今後の議事進行は会長にお願いする。

— 打ち合わせのため、一時休憩 —

熊木会長に挨拶を求める。

【熊木会長】

これから4年間、会長職を皆さんと協力しながらやりたいと思うので、よろしく願いたい。

では審議内容に入る。

副会長の選任についてである。人数についてだが、従来どおり、副会長2名でよろしいか。

(異議なし)

ではこれから副会長選任を行う。

先ほど栗間委員から樺沢委員の推薦があった。他にはいかがか。

【高橋秀樹委員】

市川委員と樺沢委員を推薦したい。

【熊木会長】

- ・他に推薦はおらず、挙手により副会長を市川委員、樺沢委員を選任。代理順位1番は樺沢委員、2番は市川委員とすることで委員から賛同を得る

では、一言ずつ挨拶をいただきたい。

【樺沢副会長】

なるべく会長にお任せするので、けがや病気等がないようにお願いしたい。

【市川副会長】

4年間、会長をサポートしながら皆さんと協力し、より良い有田になるように頑張っていきたいと思うので、よろしくお願いしたい。

【熊木会長】

次に、議題（2）地域協議会の運営について事務局に説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.1 「第1回地域協議会の審議事項（有田区）」に基づき説明

【熊木会長】

では審議事項を資料に基づき順に決定していきたい。

○会議の座席順：名簿順

○会議の招集請求に必要な委員の数：5名以上（1／4以上）

○会議録の確認者：出席者2名（名簿順）

今回の会議録確認者：五十嵐委員、池田委員に依頼

次に「会議の開催日時」についてはどうか。今までは月曜日で午後1時30分からであった。

【栗間委員】

お勤めの委員がいるのであれば午後6時30分でも良いが、いらっしゃらないのであれば従来通り午後1時30分からとしていただきたい。

【小池係長】

開催時刻についてだが、新型コロナの影響で従来開催していた研修室が密になるためミーティングルームでの開催となる。だが、午後1時30分からの開催だと火曜日しか空いていないとのこと。

【牛木委員】

個人的で申し訳ないが、火曜日の開催であれば夜でお願いしたい。

【高橋秀樹委員】

民生委員の会議を火曜日に開催している。ミーティングルームは使用する頻度が高いため無理があるのではないか。

【熊木会長】

教育プラザはどうか。

【小池係長】

確認していない。夜出られないという委員もいると思うが、どうか。

【五十嵐委員】

昼間は仕事をしているため夜にしていきたい。

【熊木会長】

では、しばらくの間、午後6時30分からの開催で行うということでよろしいか。

(異議なし)

ではそのようにお願いしたい。

○会議の会場：カルチャーセンター

○地域協議会だよりの編集方法：協議会での審議結果等について事務局が編集、原稿を作成する。

○書面による審議：

- ・実施の条件：資料No.1の事務局案のとおり決定
 - ・実施の判断：正副会長の協議により、会長が決定
 - ・表決：意見集約の結果及び答申案をもとに、正副会長の協議により会長が決定
- 次に（3）令和2年度地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.2「上越市地域活動支援事業 令和2年度実施分 募集要項 有田区版」
- ・資料No.3「令和2年度 有田区 地域活動支援事業提案書 受付一覧」に基づき説明

【熊木会長】

- ・次回の協議会：6月8日（月）午後6時30分～
- 次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・委員証についての説明
- ・名刺の作成についての説明
- ・地域協議会だよりに掲載する原稿について依頼

【熊木会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。